

# 川口いきもの調査の手引き

2026年3月

川口市

## ～はじめに～

この調査は、みなさんからお寄せいただいたデータを活用し、市内の自然や生きものの保全を図るとともに、調査に参加することにより、身の回りの生きものについて、多くの方々に興味や関心を持ってもらうことを目的に行います。

## ～服そうや持ち物について～

### ◇服そう

ぼうし

ながそで、ながズボン

うんどうぐつ（はきなれたある歩きやすい靴）

リュックサック

### ◇持ち物

ちょうさいんしょう

かわぐち ちょうさ てび

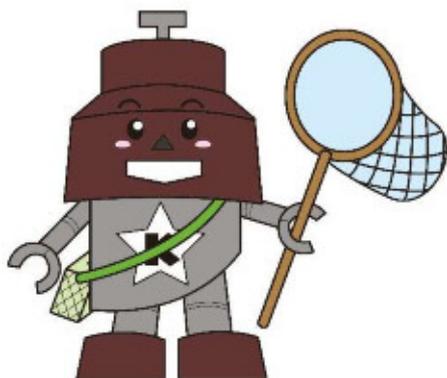
ちょうさひょう

ひっきようぐ

すい

カメラ（スマートフォン）

タオル



## ～調査する生きものについて～

この調査は指標生物10種類（カルガモ、ウグイス、ニホンヤモリ、オニヤンマ、トノサマバッタ、タケオオツクツク、コクワガタ、ツマグロヒョウモン、アカボシゴマダラ、ナズナ）を含むすべての動植物を対象とした生きもの調査です。指標生物とは、生息する地域の環境条件の判定に用いられる生物のことを指します。

### カルガモ カモ科



提供：菅野 正信さん

見られる時期：1年中

見られる場所：河川、池沼、公園の池など

1年中見ることができる、最も身近なカモの仲間。池沼などの淡水域から沿岸部の汽水域までさまざまな環境に生息し、都市公園の池などでも繁殖することができる。

子ガモを連れて泳ぐ姿がよく見られる。

### ウグイス ウグイス科



提供：和田 一彦さん

見られる時期：1年中

見られる場所：雑木林、公園、住宅地など

「ホーホケキョ」と鳴く茶色の小鳥。春を告げる鳥として親しまれている。秋から冬は「チッチッ」と鳴く。平地から山地の林や笹藪、公園、住宅地などで見られる。雑食性で昆虫、植物の種子や木の実などを食べる。

埼玉県レッドデータブック 動物編 2018 地帯別危惧※1 (RT) 指定種。

## ニホンヤモリ ヤモリ科



提供：小室 嘉輝さん

見られる時期：4月～10月  
見られる場所：民家の周辺など  
人間の生活環境の近くに棲み、木造家屋を中心とした建造物に多く生息する。人間と身近な存在であり、人家の害虫を捕食することから家を守るとされ、漢字では「家守」や「守宮」と表される。ニホンヤモリと言われているが、近年の研究ではユーラシア大陸からの外来種だと考えられている。

## オニヤンマ オニヤンマ科



提供：松田 茂樹さん

見られる時期：6月～10月  
見られる場所：小川、池沼、湿地など。  
日本最大のトンボで、大きなメスは全長10cmを超える。幼虫（ヤゴ）はゆるやかな流れのある小川などで見られ、プールなどの流れのない水場ではあまり見られない。卵から成虫（トンボ）に成長するのに3～4年ほどかかる。

## トノサマバッタ バッタ科



提供：江藤 弘道さん

見られる時期：6月～11月  
見られる場所：草原、荒地、河川敷など  
警戒心が強く、飛翔能力がとても高い大型のバッタ。イネ科の植物を好み、草原や河川敷などで見られる。緑色や褐色などの色彩変異がある。集団で移動し、農作物などに被害を及ぼす「飛蝗」という現象を引き起こすことがあるが、国内での例は非常に少ない。

## タケオオツクツク セミ科



提供：岩川 博和さん

見られる時期：7月～9月  
見られる場所：竹林など  
近年、市内で確認された中国大陸原産のセミ。体長は約65mmで国内のセミでは最大級の大きさ。竹林を中心に生息し、成虫は7月～8月に羽化する。日没前後の1時間ほどの時間に、グーン、ギリギリギリ…と金属音のような音で鳴く。

## コクワガタ クワガタムシ科



提供：中嶋 理人さん

見られる時期：5月～10月  
見られる場所：雑木林、公園、河川林など  
市内で最も普通に見られるクワガタムシ。平地から山地の雑木林でよく見られるが、都市部の公園など小規模の緑地にも生息する。寿命は長く成虫で1～3年ほど生きる。

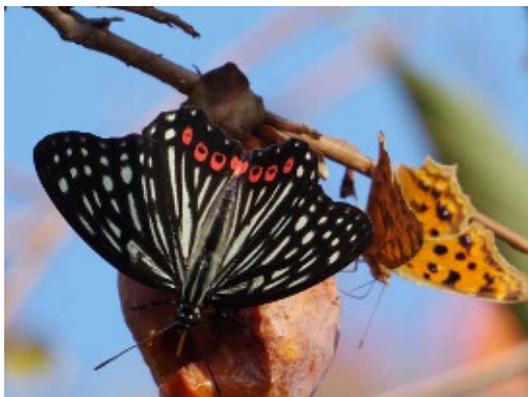
## ツマグロヒョウモン タテハチョウ科



提供：田中 實さん

見られる時期：4月～11月  
見られる場所：草原、公園、河川敷など  
地球温暖化の影響により、分布域を北に拡大していると考えられているチョウ。主に西日本に分布していたが、近年は関東地方や東北地方でも記録が増えている。幼虫はスミレ科の植物を食べるため、市街地では、植えられたパンジーなどで発生している。

## アカボシゴマダラ タテハチョウ科



提供：沼田 健次さん

見られる時期：4月～10月  
見られる場所：雑木林、公園、河川林など  
白地に黒い筋、後翅に赤い斑紋がある。関東地方で見られるアカボシゴマダラは、春になると白化して後翅の赤い斑紋が消えることがある。人の手により中国から来たものと考えられており、繁殖力が強いので、チョウで唯一「特定外来生物※2」に指定されている。

## ナズナ アブラナ科



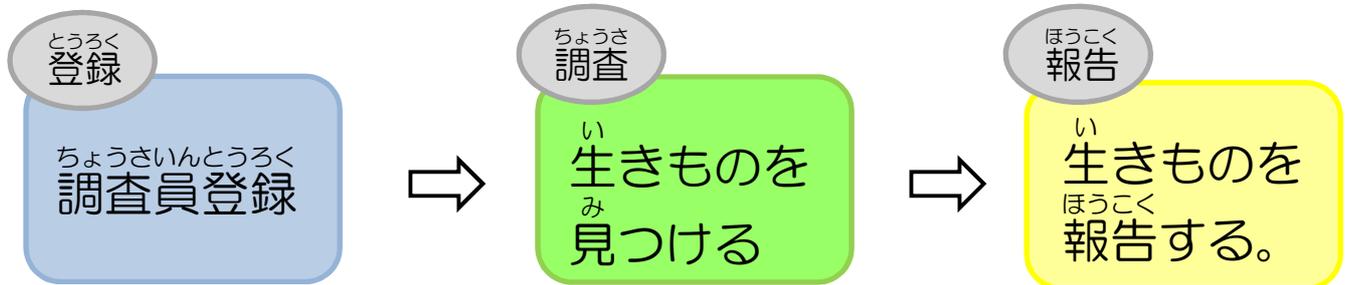
提供：日野 綾子さん

見られる時期：3月～6月  
見られる場所：草原、荒地、畑地など  
道ばたや畑地、野原など身近な場所にごく普通に生える越年草。「春の七草」のひとつで、茎につくハート形の果実が特徴。果実の柄を引っ張って花穂を振ると、シャラシャラと音がすることから、ペンペン草やシャミセングサとも呼ばれる。

※1 地帯別危惧（RT）／全体的には絶滅の危険性は低いものの、地帯区分（山地、台地、低地などに区分）でみた場合にすでに絶滅した地帯がある、もしくは絶滅の恐れを危惧すべき地帯があると判断される種のことをいいます。

※2 特定外来生物／外来生物の中で生態系、人の生命・身体、農林水産業への被害を及ぼすもの、または及ぼすおそれのあるもので、輸入、飼養や運搬、野外に放つことなどが原則禁止されています。

## ちょうさ なが ～調査の流れについて～



### ◇ ちょうさいんとうろく 調査員登録について

①氏名 ②住所 ③年齢 ④電話番号 ⑤パソコンなどのメールアドレス (任意) ⑥いきものログユーザー名 (いきものログを利用するか) を記入の上、郵送、FAXまたは電子メールで、自然保護対策課まで申し込みください。

登録完了後、手引き・調査員証・調査票を送付いたします。

### ◇ ほうこくほうほう 報告方法について

#### (1) ちょうさひょう かみ ほうこく ほうほう 調査票 (紙など) で報告する方法

必要事項 (見つけた生きもの名前や日付、場所、数) を記入し、

郵送やFAX、電子メールなどで自然保護対策課まで提出してください。

市ホームページから調査票 (参考様式) をダウンロードすることもできます。

写真がある場合は一緒に提出してください。

また、生きもの名前がわからない場合でも、大きさや色などの

とくちょう え か ほうこく  
特徴を絵に描いて報告することができます。

## (2) 「いきものログ」で報告する方法

「いきものログ」とは、かんきょうしょう うんよう い じょうほう  
環境省が運用する生きものの情報を  
しゅうしゅう かんり じょう  
収集・管理するインターネット上のシステムです。パソコンま  
たはせんよう  
たは専用のアプリをダウンロードしたスマートフォンからとうろく  
登録・  
ほうこく で き  
報告が出来ます。

とうろくほうほう い か  
登録方法は以下のとおりです。

- ① 「いきものログ」にこじん  
個人でユーザーとうろく  
登録をする。
- ② しぜん ほ ごたいさくか  
自然保護対策課に、いきものログをりよう  
利用するむね れんらく  
旨を連絡し、とうろく  
登録し  
たメールアドレスをつた  
を伝える。
- ③ しぜん ほ ごたいさくか  
自然保護対策課から、だんたいとうろく  
団体登録をするためのしょうたい  
招待メールが届く。
- ④ しょうたい  
招待メールにきさい  
記載されているURLにアクセスし、マイページの  
おし  
お知らせに届くとど  
メッセージから、だんたい  
団体に「さんか  
参加する」ボタンをク  
リックする。  
とうろくかんりよう  
⇒登録完了

※ 「いきものログ」のしょうさい  
詳細については、

「いきものログ」HP (<https://ikilog.biodic.go.jp/>) をらん  
ご覧ください。

## ちょうさきかん ～調査期間について～

2026年4月1日（水）～2027年3月31日（水）

（報告は2027年4月30日（金）までに提出してください。）

ちょうさけっか  
調査結果はホームページなどに掲載する予定です。

## ちょうさ さい き ～調査の際に気をつけること～

◇身近な自然にも、危険な生きもの（ハチやヘビなど）が、たくさん  
潜んでいます。草むらや林の中で調査するときは、気をつけて  
行動しましょう。

◇川や用水路、池などの危険な場所には近づかないでください。

◇民家や畑などに勝手に入るのはやめましょう。入るときは、必ず  
所有者の方に許可を取ってください。

### 問い合わせ（送付先）

川口市 環境部 自然保護対策課

〒332-0001 川口市朝日4-21-33

（朝日環境センター・リサイクルプラザ棟3階）

電話 048-229-6735 FAX 048-224-5304

E-mail 090.02510@city.kawaguchi.saitama.jp

